

第8回沖縄県軽石問題対策会議 議事概要

日時 : 令和4年5月27日(金) 13:00~13:25

場所 : 6階第2特別会議室

出席者 : 玉城知事、照屋副知事、池田副知事、島袋政策調整監
知事公室長、総務部長、企画調整統括監、環境部長、保健衛生統括監、
農林水産部長、観光政策統括監、土木整備統括監

1 知事あいさつ

→ 知事から、「新たな軽石の漂流・漂着は収まりつつあり、フェリー等の欠航などは見られなくなったが、一部の港湾では大量の軽石が確認されている。また、今後、梅雨が明けると本格的な夏が到来し、多くの県民や観光客が海水浴やマリレジャー等で海を利用する機会が増えてくるため、引き続き全庁的な体制のもと、国や市町村とも連携し、効果的な回収等が行われるよう取り組むように」との発言があった。

2 報告事項

(1) 関係各部の取組状況と今後の対応について

→ (1)について環境部長、土木整備統括監、農林水産部長から資料に沿って報告があった。

→ 玉城知事から「回収した軽石が入った袋が破損しているとの報道があったが、回収後の保管状況について調査は行われているのか。」との質問があり、土木整備統括監から「渡嘉敷港で袋が破損した軽石については、紫外線劣化に強い袋に入れ替える、または今の仮置場から運搬することを村と協議中である。なお、他の仮置場についても同様の事例がないように改めて通知した。」との回答があった。また、農林水産部長から「農林で所管する仮置場では、厚手の丈夫な袋を使用しているため、当分は破れないと思われる。」との情報共有があった。

最後に知事から、「情報共有と市町村や各団体からの要望を踏まえながら、引き続き良好な景観、自然環境の保全に向けて、また、更なる被害が発生しないよう、鋭意取組を進めるように」との発言があった。

以上